

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	長くみえる利用者さんは加齢により、症状が進行しています。日によって状況が変わることもあり、スタッフの介護の仕方が一本化していないということを不安に思っている人もいます。	スタッフの顔が変わっても、スタッフのシフトが一週間ぶりであっても、情報の共有を生かした介護を目指します。	1. 症状に合わせたマニュアル作成をしていきます。褥瘡ができた時、ベッドでの緩衝姿勢等のマニュアルを写真を取り入れて作成していきます。2. 応急手当・急変時の備え等の研修会で勉強します。	6～12ヶ月
2	35	避難訓練で、火災の方はよく実施しており、大丈夫だと思いますが、他の災害・地域での連携・災害時の「あんきの家」の役割の明確化	「あんきの家」が地域としての避難場所に活用してもらえ、安心してもらいたいです。	1. 緊急時の備蓄を地域範囲で考えていきたい。2. 災害時の研修会に参加し、職員同志で話し合う。3. 色んな災害を想定し避難訓練を考えていきます。	12～24ヶ月
3	33	ターミナルに関して家族さんとも話し合い、本人にとって一番幸せな支援を心がけていますが、不安だと思っている職員がいます。	職員の不安を解消することで、利用者さんに笑顔でターミナルを過ごしてもらいたいです。	1. 職員間での話し合いを多くしていき、不安を解消する努力をしていきます。2. ターミナルの勉強会を開く。3. ターミナルのマニュアルを皆で作成していきます。	6～12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

